

豊川市子ども・子育てに関するアンケート調査 ご協力をお願い

日頃より、豊川市政にご理解、ご協力をいただき誠にありがとうございます。

さて、豊川市では、2015 年度から実施されている子ども・子育て支援法に基づく子ども・子育て支援制度のもと、教育・保育・子育て支援の充実を図るため、2020 年度から始まる「第 2 期豊川市子ども・子育て支援事業計画」を策定することとなりました。

このアンケート調査は、事業計画を策定するにあたり、地域の子育て支援事業などに関する「現在の利用状況」や「今後の利用希望」を把握し、この計画で確保を図るべき地域の子育て支援事業などの「量の見込み」を算出するため、市内の小学校に通うお子さんがいらっしゃるご家庭の中から無作為に選ばせていただいた 2,000 人のお子さんの保護者の方にご協力をお願いするものです。

なお、ご回答いただいた調査内容は、「こう思う方は全体の何%」といった形に整理し、統計的な分析にのみ使用いたします。また、施設や事業の具体的な利用の可否を確認・決定するものでもなく、今後、利用希望を変更していただいても構いません。

今後の豊川市における子ども・子育てに関する方針を決定するために非常に重要な調査です。お忙しいところ誠に恐縮ですが、調査の趣旨をご理解いただき、何とぞご協力くださいますようお願い申し上げます。

(Português)

É uma enquete importante, por isso solicitamos a colaboração de todos. Caso houver dificuldades em preenchê-lo devido ao idioma japonês, contatar o responsável citado abaixo.

(English)

This is an important survey, therefore please fill out the questionnaire. If you have difficulties with Japanese, please contact the mentional below.

2023年〇月

豊川市長 竹 本 幸 夫

- 記入後は、同封の返送用封筒に入れて、

〇月〇日(〇)までにご返送ください(切手は不要です)。

- この調査についてのお問い合わせは、下記までお願いいたします。

【お問合せ先】 〒442-8601

豊川市諏訪1丁目1番地

豊川市役所 子ども健康部 子育て支援課

TEL : 0533 (89) 2133 FAX : 0533 (89) 2137

【 記 入 に あ た っ て の お 願 い 】

1. お2人以上のお子さんがいらっしゃる場合は、封筒のあて名のお子さんについてご記入ください。
2. アンケートには、お子さんの保護者の方がご記入ください。
3. 選択肢がある場合には、番号を○印で囲んでください。
4. 数字（年齢や時間帯等）をおうかがいする質問では、枠内に具体的な数字をご記入ください。
また、時間については24時間制でご記入ください。（例：午後1時30分→13時30分）
5. 質問によっては、回答していただく方が限られる場合がありますので、案内にそってお答えください。
6. 放課後児童クラブなどの子育て支援サービスについておうかがいする質問がありますが、これらの質問はあくまで今後の利用希望などを把握するための質問であり、実際のサービスの利用条件（例：放課後児童クラブの利用要件など）を全て表現しているものではありません。実際のサービスの利用条件などについては、市担当課窓口にご相談ください。

《用語の定義》

この調査票における用語の定義は以下のとおり。

名 称	内 容
放課後児童クラブ	小学校就学後、保護者が就労等により昼間家庭にいない場合などに、支援員の下、子どもの生活の場を提供するもの。利用にあたっては、一定の利用料がかかる。地域によっては、学童保育などと呼ばれている。
ファミリー・サポート・センター	乳幼児や小学生等の児童を有する子育て中の労働者や主婦等を会員として、児童の預かりの援助を受けることを希望する者と当該援助を行うことを希望する者との相互援助活動に関する連絡、調整を行う事業。

お住まいの地域についてうかがいます。

問1 お住まいの小学校区はどちらですか。当てはまる番号1つに○をつけてください。

- | | | |
|------------|--------------|--------------|
| 1. 豊川小学校区 | 10. 国府小学校区 | 19. 一宮南部小学校区 |
| 2. 東部小学校区 | 11. 桜町小学校区 | 20. 萩小学校区 |
| 3. 桜木小学校区 | 12. 御油小学校区 | 21. 長沢小学校区 |
| 4. 三蔵子小学校区 | 13. 天王小学校区 | 22. 赤坂小学校区 |
| 5. 千両小学校区 | 14. 代田小学校区 | 23. 御津北部小学校区 |
| 6. 牛久保小学校区 | 15. 金屋小学校区 | 24. 御津南部小学校区 |
| 7. 中部小学校区 | 16. 豊小学校区 | 25. 小坂井東小学校区 |
| 8. 八南小学校区 | 17. 一宮東部小学校区 | 26. 小坂井西小学校区 |
| 9. 平尾小学校区 | 18. 一宮西部小学校区 | |

お子さんとご家族の状況についてうかがいます。

問2 お子さんの生年月月をご記入ください。和暦に○をつけて、() 内に数字をご記入ください。

平成 () 年 () 月生まれ

問3 お子さんのきょうだいは何人いらっしゃいますか。宛名のお子さんを含めた人数を() 内に数字をご記入ください。また、お2人以上のお子さんがいらっしゃる場合は、最も年下の子の生年月月をご記入ください。

きょうだい数 () 人 最も年下の子の生年月月 () 年 () 月生まれ

問4 この調査票にご回答いただいている方はどなたですか。お子さんからみた関係でお答えください。当てはまる番号1つに○をつけてください。

1. 母親 2. 父親 3. その他 ()

問5 この調査票にご回答いただいている方の配偶関係についてお答えください。当てはまる番号1つに○をつけてください。

1. 配偶者がいる 2. 配偶者はいない

問6 お子さんの子育てや教育を主に行っているのはどなたですか。お子さんからみた関係で当てはまる番号1つに○をつけてください。

1. 父母ともに 3. 主に父親 5. その他 ()
2. 主に母親 4. 主に祖父母

子どもの育ちをめぐる環境についてうかがいます。

問7 日頃、お子さんをみてもらえる親族・知人はいますか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

- | | |
|--------------------------------------|-----------|
| 1. 日常的に子どもをみてもらえる祖父母等の親族がいる | } 【問7-1へ】 |
| 2. 緊急時もしくは用事の際には子どもをみてもらえる祖父母等の親族がいる | |
| 3. 日常的に子どもをみてもらえる友人・知人がいる | } 【問7-2へ】 |
| 4. 緊急時もしくは用事の際には子どもをみてもらえる友人・知人がいる | |
| 5. いずれもない ---▶ 【問8へ】 | |

問 7-1 問 7 で「1.」または「2.」に○をつけた方にうかがいます。

祖父母等の親族にお子さんをみてもらっている状況についてお答えください。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

1. 祖父母等の親族の身体的・精神的な負担や時間的制約を心配することなく、安心して子どもをみてもらえる
2. 祖父母等の親族の身体的負担が大きく心配である
3. 祖父母等の親族の時間的制約や精神的な負担が大きく心配である
4. 自分たち親の立場として、負担をかけていることが心苦しい
5. 子どもの教育や発達にとってふさわしい環境であるか、少し不安がある
6. 経済的な負担がかからないので助かっている
7. その他（)

---▶【問 8 へ】

問 7-2 問 7 で「3.」または「4.」に○をつけた方にうかがいます。

友人・知人にお子さんをみてもらっている状況についてお答えください。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

1. 友人・知人の身体的・精神的な負担や時間的制約を心配することなく、安心して子どもをみてもらえる
2. 友人・知人の身体的負担が大きく心配である
3. 友人・知人の時間的制約や精神的な負担が大きく心配である
4. 自分たち親の立場として、負担をかけていることが心苦しい
5. 子どもの教育や発達にとってふさわしい環境であるか、少し不安がある
6. 経済的な負担がかからないので助かっている
7. その他（)

問 8 お子さんの子育てや教育をする上で、気軽に相談できる人はいますか。また、相談できる場所がありますか。当てはまる番号 1 つに○をつけてください。

- | | |
|--|----------------------|
| 1. 配偶者 | 7. 保健センター |
| 2. 祖父母等の親族 | 8. 保育所、幼稚園、認定こども園等 |
| 3. 友人や知人 | 9. 民生委員児童委員、主任児童委員 |
| 4. 近所の人 | 10. かかりつけの医療機関 |
| 5. 子育て支援施設（子育て支援センター、
つどいの広場、るりあん、児童館等）・NPO | 11. 市役所などの子育て関連担当窓口 |
| 6. 保健所 | 12. 児童発達支援事業所 |
| | 13. その他（【例】ベビーシッター) |
| | 14. いない／ない |

問 9 子育てや教育をする上で、周囲（身近な人、行政担当者など）からどのようなサポートがあればよいとお考えでしょうか。ご自由にお書きください。

【(例) 緊急時の預かり、子育て支援に関する情報提供、相談等】

お子さんの保護者の就労状況についてうかがいます。

※ご記入者が両親以外の場合は、両親それぞれの状況を想定してお答えください。

問 10 お子さんの保護者の現在の就労状況（自営業、家族従事者含む）をうかがいます。

（１）母親の就労状況について当てはまる番号 １つに○をつけてください。

【父子家庭の場合は記入は不要です】

- | | |
|--|----------|
| 1. フルタイム（１週５日程度・１日８時間程度の就労）で働いている | 【（１）－１～】 |
| 2. フルタイム（１週５日程度・１日８時間程度の就労）で働いているが、
今は休んでいる（産前・産後休暇・育児休業・介護休業中） | |
| 3. パート・アルバイト等（フルタイム以外）で働いている | |
| 4. パート・アルバイト等（フルタイム以外）で働いているが、
今は休んでいる（産前・産後休暇・育児休業・介護休業中） | |
| 5. 以前は働いていたが、今は働いていない | 【問 12 へ】 |
| 6. これまで働いたことがない | |

※ フルタイムで働いているが今は短時間勤務（育児短時間勤務・部分休業等）中の方は、「１．」を選択してください。

（１）－１ （１）で「１．」～「４．」（働いている）に○をつけた方にうかがいます。

「１週当たりの就労日数」、「１日当たりの就労時間（残業時間を含む）」、「家を出る時刻と帰宅時刻」をお答えください。

就労日数や就労時間、家をでる時刻や帰宅時刻が一定でない場合は、もっとも多いパターンについてお答えください。出産休暇・育児休業・介護休業中の方は、休暇・休業に入る前の状況についてお答えください。（ ）内に数字でご記入ください。

１週当たり（ ）日	１日当たり（ ）時間
家を出る時刻（ ）時（ ）分	帰宅時刻（ ）時（ ）分

（２）父親の就労状況について当てはまる番号 １つに○をつけてください。

【母子家庭の場合は記入は不要です】

- | | |
|--|----------|
| 1. フルタイム（１週５日程度・１日８時間程度の就労）で働いている | 【（２）－１～】 |
| 2. フルタイム（１週５日程度・１日８時間程度の就労）で働いているが、
今は休んでいる（育児休業・介護休業中） | |
| 3. パート・アルバイト等（フルタイム以外）で働いている | |
| 4. パート・アルバイト等（フルタイム以外）で働いているが、
今は休んでいる（育児休業・介護休業中） | |
| 5. 以前は働いていたが、今は働いていない | 【問 12 へ】 |
| 6. これまで働いたことがない | |

※ フルタイムで働いているが今は短時間勤務（育児短時間勤務・部分休業等）中の方は、「１．」を選択してください。

（２）－１ （２）で「１．」～「４．」（働いている）に○をつけた方にうかがいます。

「１週当たりの就労日数」、「１日当たりの就労時間（残業時間を含む）」、「家を出る時刻と帰宅時刻」をお答えください。

就労日数や就労時間、家をでる時刻や帰宅時刻が一定でない場合は、もっとも多いパターンについてお答えください。育児休業・介護休業中の方は、休暇・休業に入る前の状況についてお答えください。（ ）内に数字でご記入ください。

1週当たり（ ）日	1日当たり（ ）時間
家を出る時刻（ ）時（ ）分	帰宅時刻（ ）時（ ）分

問 11 問 10 の（１）または（２）で「３.」、「４.」（パート・アルバイト等で働いている）に○をつけた方にうかがいます。該当しない方は、問 12 へお進みください。
フルタイムへの転換希望はありますか。当てはまる番号 １つに○をつけてください。

（１）母親

1. フルタイム（１週５日程度・１日８時間程度の就労）への転換希望があり、実現できる見込みがある 2. フルタイム（１週５日程度・１日８時間程度の就労）への転換希望はあるが、実現できる見込みはない 3. パート・アルバイト等（フルタイム以外）で働き続けることを希望 4. パート・アルバイト等（フルタイム以外）をやめて子育てや家事に専念したい
--

（２）父親

1. フルタイム（１週５日程度・１日８時間程度の就労）への転換希望があり、実現できる見込みがある 2. フルタイム（１週５日程度・１日８時間程度の就労）への転換希望はあるが、実現できる見込みはない 3. パート・アルバイト等（フルタイム以外）で働き続けることを希望 4. パート・アルバイト等（フルタイム以外）をやめて子育てや家事に専念したい
--

問 12 問 10 の（１）または（２）で「５．以前は働いていたが、今は働いていない」または「６．これまで働いたことがない」に○をつけた方にうかがいます。

就労したいという希望はありますか。当てはまる番号・記号それぞれ１つに○をつけ、該当する（ ）内には数字でご記入ください。該当しない方は、問 13 へお進みください。

（１）母親

１．子育てや家事などに専念したい（働く予定はない）

２．１年より先、一番下の子どもが（ ）歳になったころに働きたい

３．すぐにも、もしくは１年以内に働きたい

→希望する就労形態

ア．フルタイム（１週５日程度・１日８時間程度の就労）

イ．パートタイム、アルバイト等（フルタイム以外）

→１週当たり（ ）日 １日当たり（ ）時間

（２）父親

１．子育てや家事などに専念したい（働く予定はない）

２．１年より先、一番下の子どもが（ ）歳になったころに働きたい

３．すぐにも、もしくは１年以内に働きたい

→希望する就労形態

ア．フルタイム（１週５日程度・１日８時間程度の就労）

イ．パートタイム、アルバイト等（フルタイム以外）

→１週当たり（ ）日 １日当たり（ ）時間

お子さんの病気やけがの際の対応についてうかがいます。

問 13 この１年間に、お子さんが病気やけがで小学校を休まなければならなかったことはありますか。当てはまる番号１つに○をつけてください。

１．あった

【問 13－１へ】

２．なかった

【問 14 へ】

問 13－１ お子さんが病気やけがで小学校を休まなければならなかった場合に、この １ 年間に行った対処方法として当てはまる記号すべてに○をつけ、それぞれの日数も（ ）内に数字でご記入ください。（半日程度の対応の場合も１日としてカウントしてください。）

１年間の対処方法	日数
ア 父親が休んだ	（ ）日
イ 母親が休んだ	（ ）日
ウ （同居者を含む）親族・知人に子どもをみてもらった	（ ）日
エ 父親又は母親のうち働いていない方が子どもをみた	（ ）日
オ 病児・病後児の保育を利用した	（ ）日
カ ベビーシッターを利用した	（ ）日
キ 仕方なく子どもだけで留守番をさせた	（ ）日
ク その他（ ）	（ ）日

問 13－２ お子さんの父親または母親が仕事を休んだ場合、職場は協力的でしたか。当てはまる番号１つに○をつけてください。

１．非常に休みづらい

２．どちらかという休みづらい

３．特に問題ない

問 13－３ （同居者を含む）親族・知人に子どもをみてもらった場合、今後も気軽に頼める感じでしたか。当てはまる番号１つに○をつけてください。

１．非常に頼みにくい

２．どちらかという頼みにくい

３．特に問題ない

問 13-4 問 13-1 で「ア～ウ」に○をつけた方にうかがいます。

その際、できれば施設に預けたいと思われた日数はどれくらいありますか。() 内に数字でご記入ください。

預けたい日数 () 日

お子さんの一時預かりについてうかがいます。

すべての方にうかがいます。

問 14 この1年間に、平日又は土曜日・休日に関係なく、緊急の用事（冠婚葬祭、保護者・家族の病気など）で、お子さんの面倒を普段みている方が、面倒をみられなくなったことはありませんか。また、お子さんについて、この1年間に、平日又は土曜日・休日に関係なく、何らかの理由で子どもを家族以外の誰かに一時的に預けたことはありますか。あった場合は、その理由として当てはまるものすべてに○をつけ、それぞれの日数も() 内に数字でご記入ください。

1. あった	計() 日
ア 私用（買物、子ども（兄弟姉妹を含む）や親の習い事等）、リフレッシュ目的	() 日
イ 冠婚葬祭、学校行事、子ども（兄弟姉妹を含む）や親の通院等	() 日
ウ 不定期の就労	() 日
エ その他()	() 日
2. なかった	

お子さんの泊りがけでの預かりについてうかがいます。

問 15 この1年間に、保護者の用事（冠婚葬祭、保護者・家族の病気など）により、お子さんを泊りがけで家族以外にみてもらわなければならないことはありませんか（預け先が見つからなかった場合も含みます）。あった場合は、その対処方法として当てはまるものすべてに○をつけ、それぞれの日数も() 内に数字でご記入ください。

	1年間の対処方法	日数
1. あった	ア (同居者を含む) 親族・知人にみてもらった	() 泊
	イ 短期入所生活援助事業（ショートステイ）を利用した （児童養護施設等で一定期間、子どもを保護する事業）	() 泊
	ウ イ以外の保育事業（認可外保育施設、ベビーシッター等）を利用した	() 泊
	エ 一時預かり施設（一時的に専門スタッフが専用施設で預かるサービス）	() 泊
	オ 仕方なく子どもを同行させた	() 泊
	カ 仕方なく子どもだけで留守番をさせた	() 泊
	キ その他()	() 泊
2. なかった		

問 15 で「1. あった ア（同居者を含む）親族・知人にみてもらった」に○をつけた方にうかがいます。

問 15-1 その場合の困難度はどの程度でしたか。当てはまる番号 1 つに○をつけてください。

1. 非常に困難 2. どちらかというと困難 3. 特に困難ではない

放課後児童クラブの利用状況と希望についてうかがいます。

すべての方にうかがいます。

問 16 お子さんは現在、放課後児童クラブを利用していますか。当てはまる番号 1 つに○をつけてください。

- | | |
|---------------------------------------|--------------|
| 1. 週4日以上利用している | } 【問 16－1 へ】 |
| 2. 週1～3日利用している | |
| 3. 利用していない（待機中の方を含む） --- ▶ 【問 16－5 へ】 | |

問 16－1～4は、問 16 で「1.」「2.」（利用している）に○をつけた方にうかがいます。

問 16－1 利用している時間帯を（ ）内に数字でご記入ください。時間は必ず（例）18 時 00 分のように 24 時間制でご記入ください。

下校時から （ ） 時 （ ） 分まで

問 16－2 放課後児童クラブを利用されている理由は何ですか。当てはまる番号 1 つに○をつけてください。

お子さんの保護者が

- | | |
|-------------------|-------------|
| 1. 働いている | 4. 学生である |
| 2. 家族・親族などを介護している | 5. 産前・産後である |
| 3. 病気や障がいを持っている | 6. その他（ ） |

問 16－3 放課後児童クラブに対してどのように感じていますか。①～⑬のそれぞれについて当てはまる番号 1 つに○をつけてください。

	大変満足	ほぼ満足	やや不満	大変不満
①施設・環境	1	2	3	4
②職員等の配置状況（人員体制）	1	2	3	4
③子どもへの接し方・日常の指導	1	2	3	4
④利用料金	1	2	3	4
⑤利用時間	1	2	3	4
⑥子どもへの接し方・日常の遊び（保育内容）	1	2	3	4
⑦行事	1	2	3	4
⑧病気やけがの時の対応	1	2	3	4
⑨保護者への情報伝達	1	2	3	4
⑩悩みごとなどへの相談対応	1	2	3	4
⑪保護者の要望・意見への対応	1	2	3	4
⑫安全対策	1	2	3	4
⑬衛生対策	1	2	3	4

問 16-4 現在通っている放課後児童クラブに対して要望がありますか。当てはまる番号すべてに
○をつけてください。

1. 夕方の利用時間を延長してほしい-----▶ () 時 () 分まで
2. 朝の利用時間を早めてほしい-----▶ () 時 () 分から
3. 施設設備を改善してほしい
4. 指導内容を工夫してほしい
5. 長期休暇（夏休みなど）中の朝の利用時間を早めてほしい () 時 () 分から
6. 長期休暇（夏休みなど）中の食事の提供をしてほしい
7. その他 ()
6. 特に要望はない

問 16-5 問 16 で「3. 利用していない（待機中の方を含む）」に○をつけた方にうかがいます。
利用していない理由は何ですか。当てはまる番号 1 つに○をつけてください。

1. 必要がないから
2. 放課後児童クラブを知らなかったから
3. 放課後児童クラブに空きがないから
4. 放課後児童クラブの開所時間が短いから
5. 利用料がかかるから
6. 子どもは放課後に習い事をしているから
7. 放課後の短時間ならば、子どもだけでも大丈夫だと思うから
8. 子どもが行きたがらないから
9. その他（ ）
10. 特に理由はない

問 16-6 問 16 で「3. 利用していない（待機中の方を含む）」に○をつけた方にうかがいます。
 お子さんについて放課後（平日の小学校終了後）の時間をどのような場所で過ごしていますか。当てはまる番号 1 つに○をつけてください。

1. 自宅
2. 祖父母宅
3. 知人友人宅
4. 塾
5. 習い事
6. その他（ ）

ファミリー・サポート・センター事業の利用についてうかがいます。

問 18 ファミリー・サポート・センター事業を利用したことはありますか。当てはまる番号 1 つに ○をつけてください。

1. 利用したことがある ---▶【問 18－1 へ】 2. 利用したことがない ---▶【問 18－4 へ】

※ ファミリー・サポート・センター：「育児の応援をして欲しい方」（依頼会員）と「育児の応援をしたい方」（援助会員）が、会員となって、お互いに助け合いながら活動する組織。

問 18-1・2・3は、問 18で「1. 利用したことがある」を選ばれた方にうかがいます。

問 18-1 どのような目的で利用しましたか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

1. 放課後もしくは学校が休みの日の主たる保育サービスとして利用している
2. 児童クラブの利用ができない時間を補う目的で利用している（朝・夕等）
3. 児童クラブの送り迎えに利用している
4. 祖父母や近所の人・友人等に預かってもらえないときに利用している
5. 親の冠婚葬祭等や買い物等の外出の際に利用している
6. 習い事などの送り迎えに利用している
7. その他の目的で利用している（ ）

問 18-2 どれくらいの頻度で利用していますか。日数と時間を教えてください。() 内に数字で
ご記入ください。

年に（ ）日くらい 1回当たり（ ）時間程度

1 回当たり () 時間程度

問 18－3 利用日数・回数を増やしたいと思いますか。当てはまる番号 1 つに○をつけてください。
希望がある方は、希望日数・時間を（ ）内に数字でご記入ください。

1. 利用日数・回数を増やしたい ---▶ 希望日数・時間
年に（ ）日くらい 1回当たり（ ）時間程度
2. 増やす必要はない

問 18-4は、問 18で「2. 利用したことがない」を選ばれた方にうかがいます。

問 18－4 ファミリー・サポート・センター事業を利用したことがないが、今後できれば利用したい方は、利用したい日数・時間を（ ）内に数字でご記入ください。

年に（ ）日くらい	1回当たり（ ）時間程度
-----------	--------------

1 回当たり () 時間程度

子育て全般についてうかがいます。

問 19 あなたは、自分にとって子育てを楽しんでいることが多いと思いますか。それともつらいと感じていることが多いと思いますか。当てはまる番号 1 つに○をつけてください。

- | | |
|------------------------------|---|
| 1. 楽しいと感じることの方が多い | |
| 2. 楽しいと感じることとつらいと感じることが同じくらい | |
| 3. つらいと感じることの方が多い | |
| 4. その他（ | ） |
| 5. わからない | |

問 20 あなたは、子育てに関してどのような情報を入手したいですか。当てはまる番号 すべて に○をつけてください。

- | | |
|-------------------|----------------------------------|
| 1. 学校に関する情報 | 6. 育児相談に関する情報 |
| 2. 子育てサークルに関する情報 | 7. 子どもの の 発育、発達に関する情報 |
| 3. 子どもの遊び場に関する情報 | 8. 手当など子どもに関する公的援助等の情報 |
| 4. 子育てに関するイベントの情報 | 9. 不審者や交通安全など子どもの安全に関する情報 |
| 5. 子どもの病気に関する情報 | 10. その他（ |
| | ） |

問 21 下記の事業で知っているものや、これまでに利用したことがあるもの、今後利用したいと思うものはありますか。①～⑥の事業ごとに、A～Cのそれぞれについて当てはまる番号 1 つに○をつけてください。

	【 A 】 知っている		【 B 】 これまでに利用 したことがある		【 C 】 今後利用したい	
	はい	いいえ	はい	いいえ	はい	いいえ
① 放課後子ども教室	1	2	1	2	1	2
② 少年愛護センター	1	2	1	2	1	2
③ 心理教育相談室「ゆずりは」	1	2	1	2	1	2
④ 児童館	1	2	1	2	1	2
⑤ 家庭児童相談室	1	2	1	2	1	2
⑥ 東三河児童・障害者相談センター	1	2	1	2	1	2
⑦ 市児童相談（家庭児童相談員含む）	1	2	1	2	1	2
⑧ 子育て支援センター等によるSNS・オンライン相談					1	2
⑨ 家事等を支援する子育て支援ヘルパー					1	2

※ サービスの内容は次ページ参照

[サービスの説明]

※放課後子ども教室

地域の方々の協力を得て、放課後や週末に小学校や公民館で学習・スポーツ・文化芸術活動などを体験する取組。保護者の就労の有無に関わらず、すべての小学生が利用できる。

※少年愛護センター

少年の生活や学習・身の上などに関する相談に応じるところ。プリオ5階にある。

※心理教育相談室「ゆずりは」

臨床心理士が専門的な視点から学校生活における心の問題（不登校、情緒不安、問題行動など）に面談で応じるところ。勤労福祉会館内、音羽庁舎内とこざかい葵風館内にある。

※児童館

子どもの遊び場や地域の健全育成活動の拠点施設として、身近な遊び場を提供し、遊びの指導や各種行事の開催、子どもの自主的活動への援助などを行っている。

※家庭児童相談室

家庭における児童の養育上のさまざまな問題について家庭児童相談員が相談に応じるところ。プリオ5階にある。

※東三河児童・障害者相談センター

児童の相談と障害者の相談に応じている愛知県の機関。豊橋市にある。

※市児童相談

小中学生、青少年及びその保護者の抱える不安や悩みに対し、子育て支援センターや保育所、保健センターなどにおいて相談に応じ、養育力の向上や不安の解消、非行等の未然防止に努める。

問 22 豊川市の子育て環境や支援への満足度について、当てはまる番号 1 つに○をつけてください。

満足度が低い	←	→	満足度が高い	
1	2	3	4	5

問 23 最後に、教育・保育環境の充実など子育て環境や支援に関してご意見・ご要望がございましたら、ご自由にお書きください。

切手は貼らずに同封の封筒に入れて、〇月〇日（〇）までにご返送ください。
調査にご協力いただき、ありがとうございました。